

**安心・安全におクルマを
お使いいただくために**

エンジンオイルメンテナンスの重要性



はじめに

おクルマを長くご使用いただくうえで、エンジンオイルのメンテナンスは非常に重要となっております。

エンジンオイルのメンテナンスが正しく行われなかった場合、エンジンの寿命や性能低下、最悪の場合は、エンジンの内部部品が損傷し車両火災につながるおそれもあります。

本紙では、エンジンオイルのメンテナンスの重要性を、実際の不具合ケースとともにご紹介しておりますので、日々のメンテナンスにお役立てください。



**エンジンオイルのメンテナンスが正しく行われなかったことによる
車両火災が発生！**

エンジンオイルの劣化で潤滑ができなくなった場合、エンジン内部部品やエンジン本体（ブロック部）の破損が発生し、噴き出したエンジンオイルが発火し、延焼して車両全体の炎上につながります



乗務員様の安全、火災発生時の道路封鎖、所有者様や荷主様の資産等、多くに影響を及ぼします

火災発生時の車両状態



エンジン外観



エンジン内部状態



もくじ

メンテナンスが正しく行われなかったことによる路上故障・車両火災発生事例紹介

- ケース1：オイル&オイルフィルタの長期未交換 P 4, 5
- ケース2：日常点検時のオイル給油不足 P 6, 7
- ケース3：PTO使用時間やアイドル待機時間が多くオイルが劣化 P 8, 9

おクルマの使われ方や日々のメンテナンスについてのご紹介

- 厳しい使われ方（シビアコンディション）について P 10
- 日々の日常点検でオイル量を確認してください P 10
- 日野純正部品の使用を推奨します P 11

エンジンオイルメンテナンスに関するチェックシート

- エンジンオイルメンテナンス セルフチェックシート P 12
- エンジンオイル量 日常点検用チェックシート P 13

エンジンオイル&オイルフィルタ交換目安一覧

- 早見表 P 14, 15

メンテナンスが正しく行われなかったことによる 路上故障・車両火災発生事例紹介

■ ケース1：オイル&オイルフィルタの長期未交換

車両 : 大型トラック

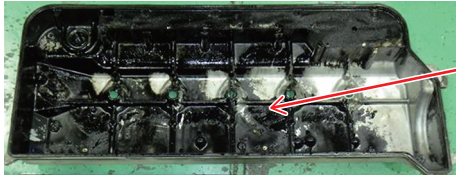
総走行距離 : 約600,000km

症状 : 走行中にエンジンからガラガラ音がして車速が上がらなくなった

【推定原因】

エンジンオイルおよびフィルタの交換指定距離を超過して使用したことによりオイルの性能低下、およびフィルタろ紙が損傷したことによる潤滑不良となった

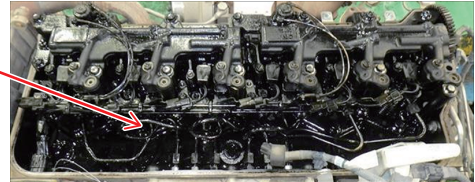
<ヘッドカバー>



エンジン上部部品の状態

汚れが堆積

<シリンダーヘッド>



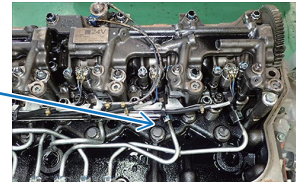
<ヘッドカバー>



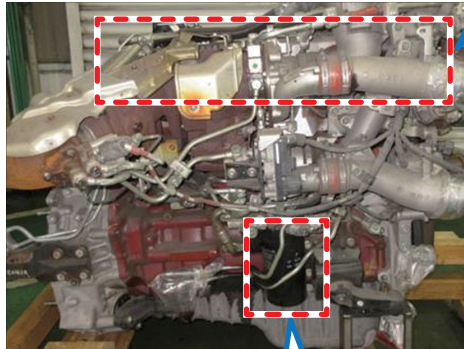
参考：良品の状態

汚れ堆積なし

<シリンダーヘッド>

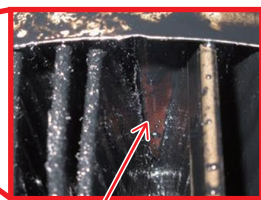


エンジン外観



オイルフィルタの状態

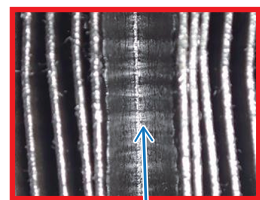
<フィルタろ紙>



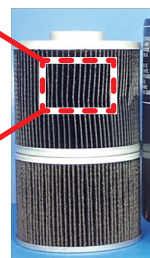
ろ紙の破れ

参考：良品の状態

<フィルタろ紙>



ろ紙の破れなし



エンジンオイルおよびオイルフィルタは
定期的に交換しないと性能が低下します



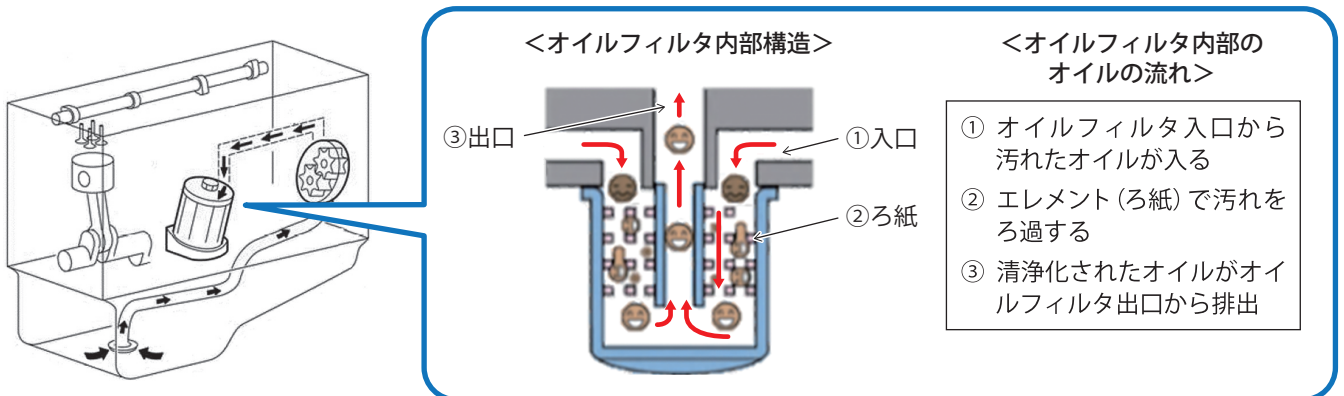
●エンジンオイルの役割

エンジンオイルは、潤滑・冷却等の様々な役目があります。下記に記載する役割は、日々性能が低下していくため、メンテナンス時期は純正オイルで性能を維持するために決められています。



●オイルフィルタの役割

オイルフィルタは、エンジンの燃焼により生成させるカーボンと部品の摩耗による汚れ（スラッジ）や粉塵などで汚れたエンジンオイルをろ過し、清浄化しています。



●エンジンオイルおよびオイルフィルタの定期交換時期を守る必要性

エンジンオイルやフィルタを定期的に交換しないまましていると、最終的にエンジン内部が焼き付き、異音や走行不能などのトラブルを引き起こす場合がありますので、メンテナンス期間内で定期的に交換をお願いします。

	オイル&フィルタ 交換直後の状態	定期交換時期 間近の状態	定期交換せずに 使い続けた状態
エンジンオイルの 状態	 エンジン内部を潤滑し、 不純物からエンジンを保護	 不純物を包み込む力が衰え、 潤滑性能が低下	 潤滑性能が失われて、 エンジンが焼き付き、損傷
オイルフィルタの 状態	 エンジンオイル中の 不純物をろ過	 不純物が堆積し、 ろ過性能が低下	 ろ過性能がなくなり、 目詰まりが発生

■ ケース2：日常点検時のオイル給油不足

車両 : 大型トラック

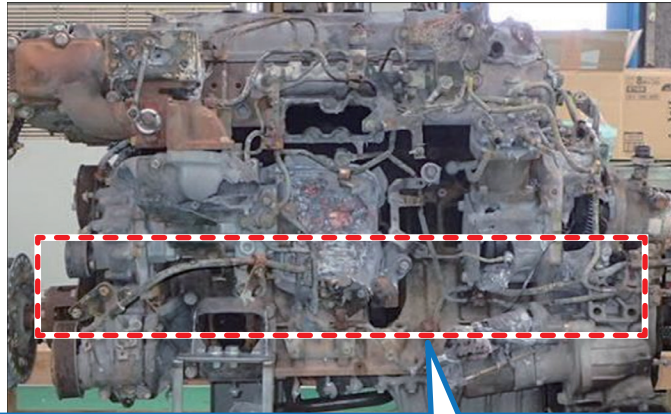
総走行距離 : 約 600,000km

症状 : 高速走行中に油圧低下警告が表示、その後エンジンから出火し、キャブ部分が全焼

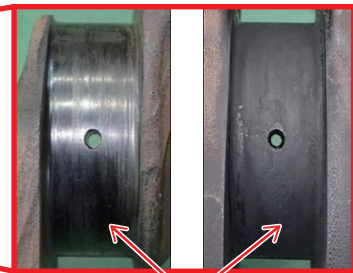
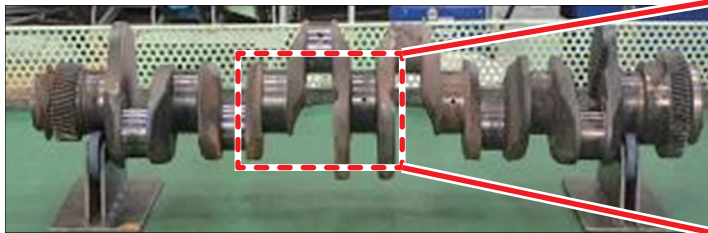
【推定原因】

オイル量が不足した状態で走行し、オイルが劣化し潤滑不良となり、回転部が高温となったため、発火に至った

エンジン外観

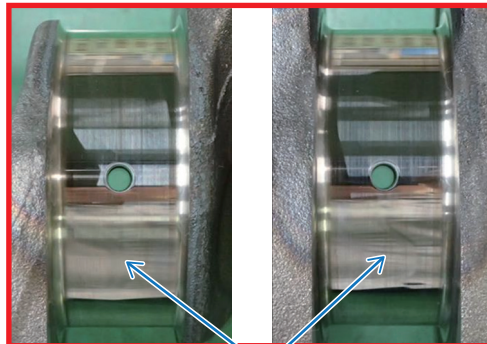


エンジン回転軸部（クランクシャフト）の状態



潤滑不良により
傷付き・破損

参考：良品の状態



傷付きなし

エンジンオイルは様々な要因で日々消費されるので、
定期的な量の点検・給油をお願いします



●エンジンオイルが消費されるメカニズム

ディーゼルエンジンはガソリンエンジンと比較して圧縮比が高く、エンジン内部の圧力と温度が高くなるため、エンジンに異常がない場合でもエンジンオイルは徐々に消費されていきます。

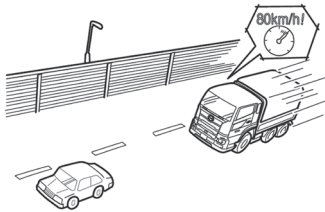
◆オイルが消費される理由

①オイルの蒸発

⇒エンジンが高温・高圧の環境下になると、エンジンオイルが蒸発してオイル量が減少します。

特に厳しい使われ方が続いた場合、オイルの消費量が増加します。

<高速走行頻度が多い>



<積載量が多い>



<連続の登坂路走行>

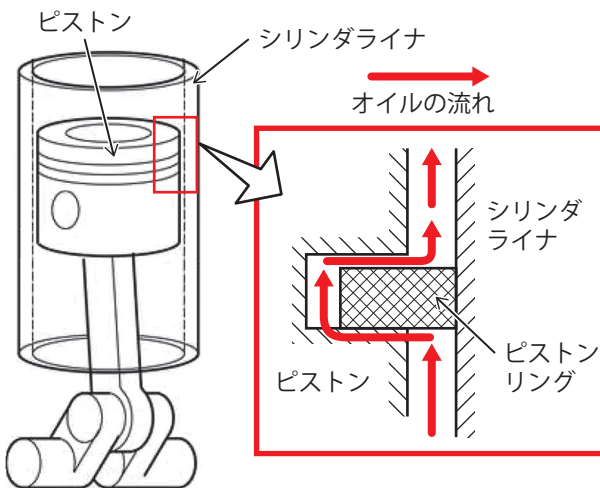


②オイル上がり&オイル下がり

⇒エンジンが正常でも内部部品は徐々に摩耗して、少量ずつ部品の隙間からエンジンの燃焼室に侵入し、燃料と一緒に燃焼・消費されます。

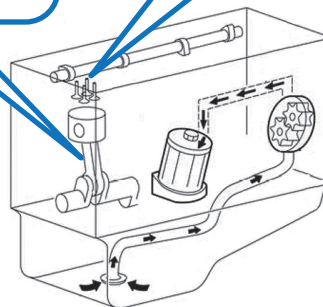
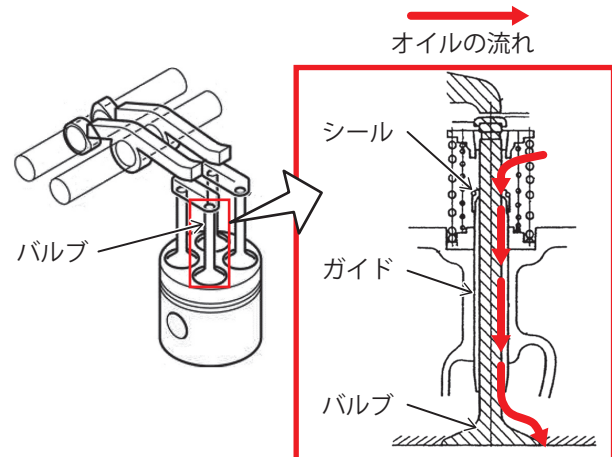
<オイル上がり>

ピストンとシリンダライナの間から侵入



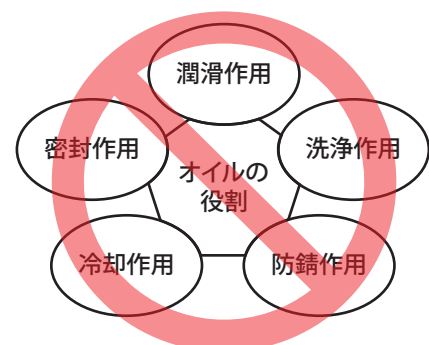
<オイル下がり>

バルブとシールやバルブガイドの隙間から侵入



<参考>なぜオイルが少なくなるとオイルが劣化するのか？

- エンジン冷却性能が低下してオイル温度が上昇しやすくなりオイルの劣化や酸化が早まります。
- エンジン全体にオイルが行き渡らなくなるため、潤滑不良による焼き付きが発生するおそれがあります。
- 汚れが落とし切れず、汚れがオイル内で濃縮されて、目詰まりを起こすおそれがあります。



■ ケース3：PTO使用やアイドル待機時間が多くオイルが劣化

車両 : 大型トラック

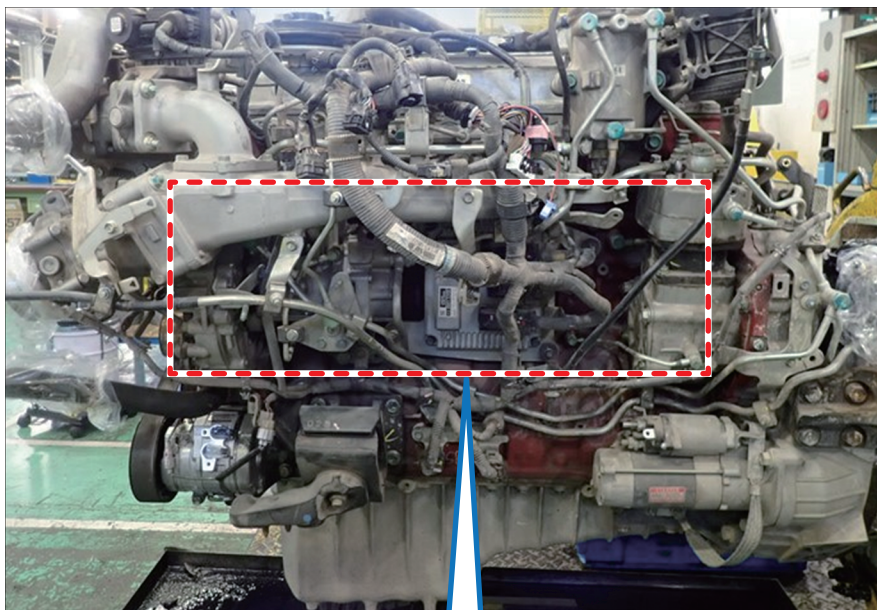
総走行距離 : 約 200,000km

症状 : 一般路走行中に油圧低下警告が表示されてエンジンから異音が発生、
そのままエンジンが停止、再始動できず

【推定原因】

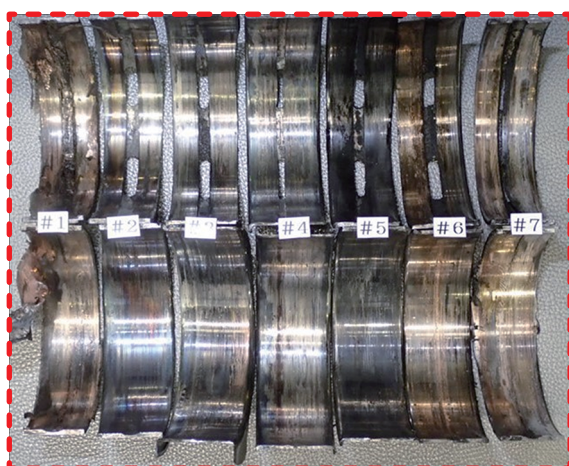
一日の稼働時間の半分以上がアイドル待機で、走行距離に対してエンジンが稼働している時間が長かったため、オイルが劣化しエンジンが焼き付いた

エンジン外観



エンジン摺動部品の状態

＜エンジン軸受メタル＞



焼き付いて損傷

参考：良品の状態



傷付き、焼き付きなし

アイドル時間やエンジン稼働時間が多い車両は
早めのオイル交換をお願いします



●走行距離が少なくてもエンジンオイルは劣化します

走行距離が少ない車両でも、走行距離に対してエンジンのアイドル時間が多い使われ方をしている場合は、オイルが早く劣化する傾向にあります。エンジンオイルは走行距離基準で交換を推奨していますが、エンジンのアイドル時間が多い車両については、エンジン稼働時間（アワーメータ）を目安に早めのエンジンオイル交換をお願いします。

●エンジン稼働時間が多くなりやすい車両（架装）について

下記の車両は、他車両と比較してエンジン稼働時間が多くなる傾向があり、通常より早くエンジンオイルの劣化が進行する場合があります。

- PTO付き車両（ダンプ、ミキサ、塵芥車、コンクリートポンプ車等）
- 冷凍機付き車両
- 荷待ちの待機時間が長い（多い）車両

●エンジン稼働時間の確認方法について

一部の車両は、メータ内でエンジンの稼働時間を確認することが出来ます。

<例：ポスト・ポスト新長期規制 大型トラック プロフィア>

運行時間＝エンジン稼働時間

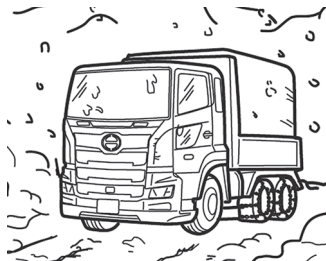


おクルマの使い方や日々のメンテナンスについてのご紹介

■ 厳しい使い方（シビアコンディション）について

下記のような走行をされる場合は、車両に対して厳しい使い方をしている可能性がありますので、早めのエンジンオイルの交換をお願いします。

- 悪路、雪道、多塵地帯の走行頻度が多い
- 走行距離が多い
- 山道、登坂路の走行頻度が多い
- 発進、停止、短距離の走行頻度が多い
- 長時間アイドル停車やPTO稼働の頻度が多い



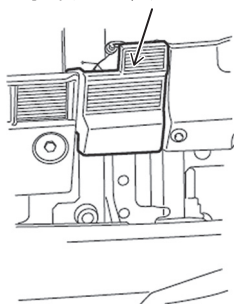
■ 日々の日常点検でオイルの量を確認してください

日常点検でエンジンオイルの量をこまめに確認いただくことで、規定量以下になる前に補充することが出来るので、エンジンの潤滑不良やエンジンオイルの早期劣化を未然に防止することが出来ます。

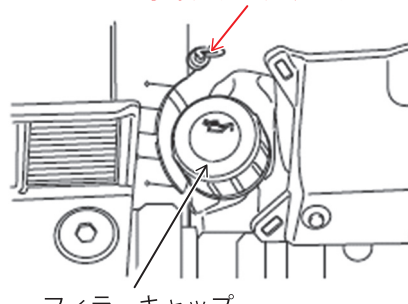
<例：ポスト・ポスト新長期規制 大型トラックの点検方法>

- ① オイルフィルターベゼルを取り外してください。
- ② オイルレベルゲージを抜き取り、付着しているオイルを拭き取ってください。
- ③ 再びオイルレベルゲージをいっぱいに差し込んでから静かに抜き取り、ゲージに付着したオイル量を確認してください。オイルが「FULL」と「LOW」の範囲内にあれば適量です。

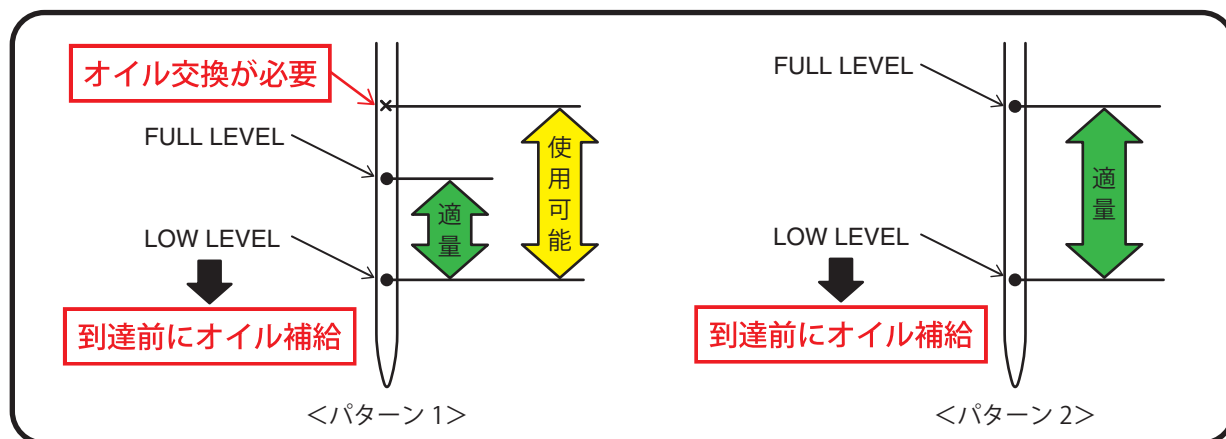
オイルフィルターベゼル



オイルレベルゲージ



フィルターキャップ



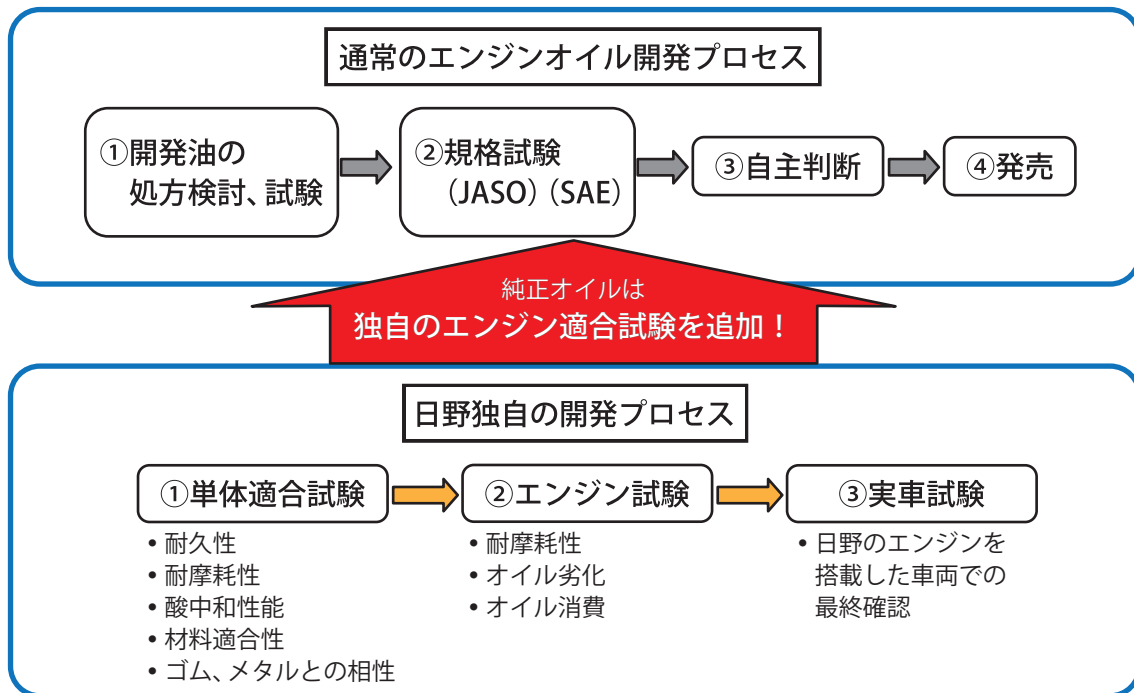
※車両の型式や年式によってレベルゲージのパターンや点検方法が異なります。
詳細は車載の取扱説明書をご確認ください。

■ 日野純正部品の使用を推奨します

日野自動車の純正部品は、日野車にマッチングした性能をしています。
おクルマを長くお使いいただくために、純正部品のご使用を推奨いたします。

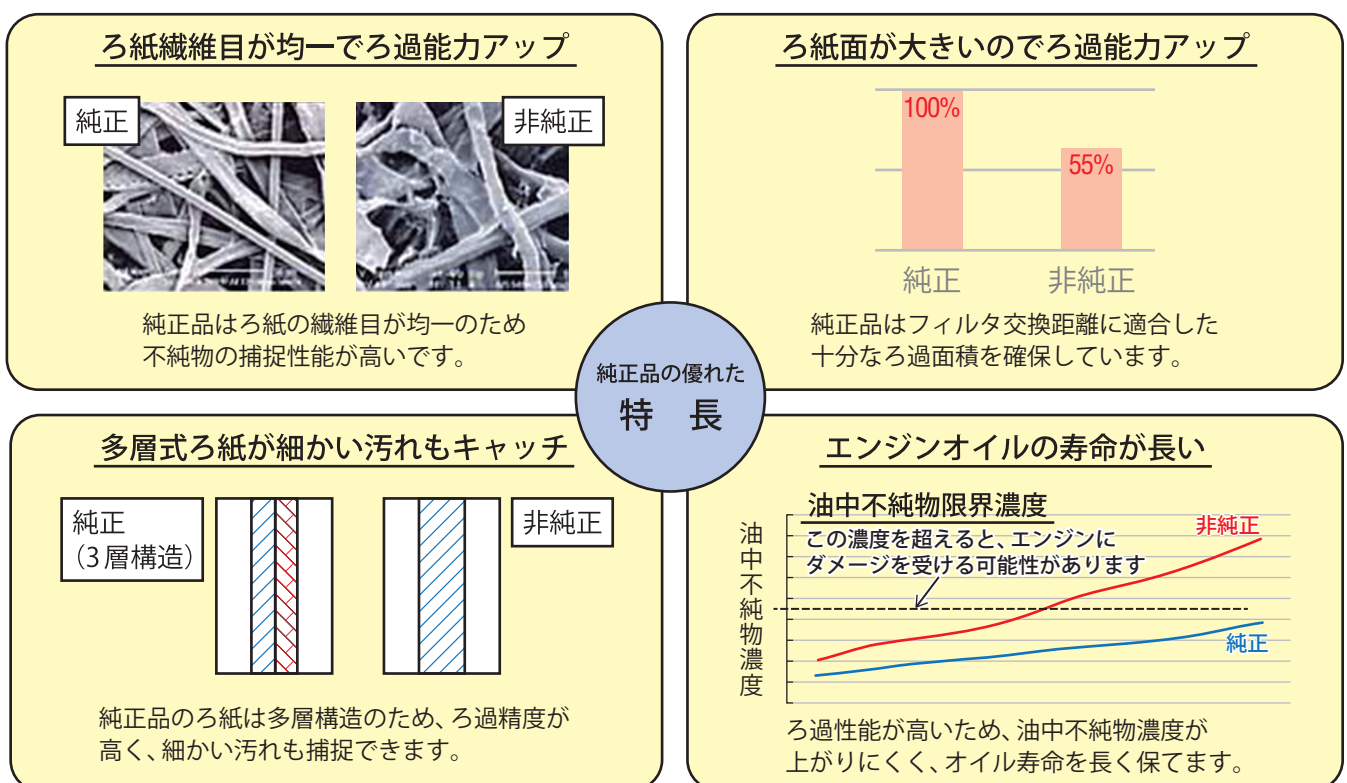
◆ 日野純正エンジンオイルの特徴

純正エンジンオイルは、通常のエンジンオイル開発プロセスに加え、独自のエンジン適合試験を実施することで、日野のエンジンにより最適化されています。また DPR の詰まりの原因となる燃焼残渣物（灰分）を低減させた「DH-2」規格を採用して環境にも配慮されています。



◆ 日野純正オイルフィルタの特徴

純正のオイルフィルタは、通常のフィルタと比べてろ紙の品質が優れているため、不純物の捕捉性能が高くなっています。また、不純物の捕捉性能が高いため、エンジンオイルの寿命を長く保てます。



エンジンオイルメンテナンスに関するチェックシート

エンジンオイルメンテナンス セルフチェックシート

おクルマのエンジンオイルの状態をチェックシートで確認してみましょう

No.	チェック項目	チェック欄
1	3ヵ月毎の定期交換時に、オイル交換インターバルを超過したことがある ※交換インターバルを超過した場合、エンジンオイルが劣化している可能性があります。 (詳細は5ページ)	☐
2	オイル交換の際はエンジンオイルのみ交換していて、フィルタを交換しないことがある ※エンジンオイルもオイルフィルタも交換インターバルは同様のため、同時交換が必要です。 (詳細は5ページ)	☐
3	日常点検でのオイル量の点検履歴が残っていない ※日常点検の点検履歴を付けることで、日々のエンジンオイルの減少量が把握できます。 (詳細は7、10ページ)	☐
4	エンジンオイルの量を把握しないでおクルマの運行をしている ※エンジンオイルが適量でない状態だと、エンジンオイルの劣化が早まります。 (詳細は7ページ)	☐
5	仕事上、PTO作業や冷凍機稼働状態での待機、荷待ち等のアイドル待機頻度が多い ※エンジンの稼働時間が長い使われ方をしているので、オイルが早期に劣化する傾向があります。 (詳細は9ページ)	☐
6	日常点検や定期点検作業は、外部業者に任せていることが多い ※道路運送車両法により使用者または運行する人は、日常点検の実施が義務づけられています。 (詳細は10ページ)	☐

1つでもチェックがついた場合はご注意ください！

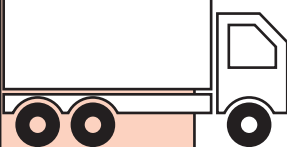
おクルマの状態にあったメンテナンスができていない可能性がありますので
使われ方に合ったエンジンオイルメンテナンスをお願いいたします。

◆参考：エンジンオイル メンテナンスサイクル事例

車両：大型トラック

年間走行距離：約90,000km

新車で購入～1年間運行した場合

経過月	—	—	3ヵ月	6ヵ月	9ヵ月	12ヵ月
走行距離	1,000km	5,000km	約22,500km	約45,000km	約67,500km	約90,000km
点検名 (定期点検)	新車 1,000km点検	新車 5,000km点検	3ヵ月 定期点検 (1回目)	3ヵ月 定期点検 (2回目)	3ヵ月 定期点検 (3回目)	12ヵ月 定期点検
メンテナンス 作業項目	オイル交換	—	—	オイル交換 フィルタ交換	—	オイル交換 フィルタ交換
オイル量 点検 (日常点検)						

運行前に毎回実施

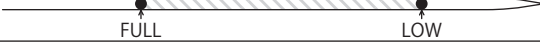
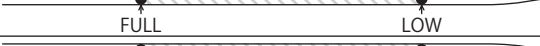
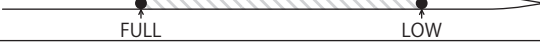
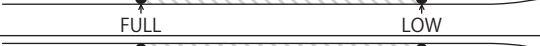
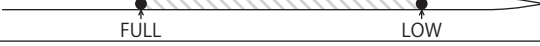
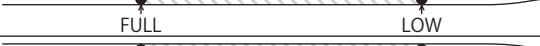
エンジンオイル量 日常点検用チェックシート

ナンバープレート：

車台番号：

前回のオイル交換時期： 年 月 日／ km

前回のフィルタ交換時期： 年 月 日／ km

No.	日付	走行距離 (km)	オイル量 (FULL ~ LOWの間にあるかチェック)	補充 (L) (※)
例	2025/1/1	11,111		3
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				

※エンジンオイル量が『LOW』以下になる前に補充してください。

エンジンオイル&オイルフィルタ交換目安一覧

■ 早見表

◆平成28年排出ガス規制(ポスト・ポスト新長期)以降

通称名	エンジン	エンジンオイル	オイルフィルタ	日野指定(推奨)オイル銘柄
デュトロ (1.5t)	1GD	1年每または20,000km 毎 (シビアコンディション0.5年每または10,000km 毎) 初回 1,000km 点検時	20,000km 毎 (シビアコンディション10,000km 毎)	トヨタ純正モーターオイル C5 0W-20 トヨタ純正モーターオイル DL-1 0W-30 トヨタ純正モーターオイル DL-1 5W-30
デュトロ	N04C	1年每または15,000km 毎 (シビアコンディション0.5年毎) 初回 1,000km 点検時	1年每または15,000km 毎 (シビアコンディション0.5年毎)	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
	消防車 (N04C)	1年每または150時間毎 初回 60時間	1年每または150時間毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super
レンジャー メルファ	A05C	1年每または25,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または40,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または40,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	消防車 (A05C)	1年每または300時間毎 初回 60時間	1年每または300時間毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または500時毎 初回 60時間	1年每または500時毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
プロフィア	E13C、A09C	1年每または45,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または45,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または80,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または80,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	消防車 (E13C、A09C)	1年每または550時間毎 初回 20時間	1年每または550時間毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または1,000時間毎 初回 20時間	1年每または1,000時間毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
リエッセII	N04C	0.5年每または15,000km (シビアコンディション:0.25年毎)	0.5年每または15,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
	1GD	1年每または20,000km 毎 (シビアコンディション0.5年每または10,000km 毎) 初回 1,000km 点検時	20,000km 毎 (シビアコンディション10,000km 毎)	トヨタ純正モーターオイル C5 0W-20 トヨタ純正モーターオイル DL-1 0W-30 トヨタ純正モーターオイル DL-1 5W-30
ポンチョ	J05E	1年每または25,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または30,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または30,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
ブルーリボン レインボー	4HK1	エンジンオイル&フィルタ表示 (橙)点灯時 (20,000km 毎点灯) 初回 1,000km 点検時	エンジンオイル&フィルタ表示 (橙)点灯時 (20,000km 毎点灯)	日野純正ベスコリーン スーパー 日野純正ベスコリーン
ブルーリボン 連節バス	A09C	1年每または45,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または45,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または80,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または80,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
セレガ ブルーリボン ハイブリッド	A05C	1年每または25,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1年每または40,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または40,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	E13C、A09C	1年每または45,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または45,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen 日野純正ブルーリボン ePRO -super (セレガメンテナンスノートのみ記載)
		1年每または80,000km 毎 初回 1,000km 点検時	1年每または80,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus

◆平成21年排出ガス規制(ポスト新長期)以前

通称名	エンジン	エンジンオイル	オイルフィルタ	日野指定(推奨)オイル銘柄
デュトロ※	N04C	0.5年毎または15,000km毎 初回1,000km点検時	15,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
	消防車 (N04C)	150時間毎 初回60時間	150時間 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
レンジャー メルファ レインボー	J05E	25,000km 毎 初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		30,000km 毎 初回1,000km点検時	30,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	J07E、J08E	25,000km 毎 初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		40,000km 毎 初回1,000km点検時	40,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	A05C	25,000km 毎 初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		40,000km 毎 初回1,000km点検時	40,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	消防車 (J07E、J08E)	300時間毎 初回60時間	300時間 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		500時間毎 初回60時間	500時間 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
プロフィア	E13C、A09C	45,000km 毎 初回1,000km点検時	45,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		80,000km 毎 初回1,000km点検時	80,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	消防車 (E13C、A09C)	550時間毎 初回20時間	550時間 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		1,000時間毎 初回20時間	1,000時間 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
リエッセII	N04C	0.5年毎または15,000km 毎 (シビアコンディション:0.25年毎) 初回1,000km点検時	15,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
ポンチョ リエッセ	J05D J05E	25,000km 毎 初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		30,000km 毎 初回1,000km点検時	30,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
レインボー レインボーII ブルーリボン	4HK1	エンジンオイル&フィルタ表示 (橙)点灯時 (30,000km 毎点灯) ※初回1,000km点検時	エンジンオイル&フィルタ表示 (橙)点灯時 (30,000km 毎点灯)	日野純正ベスコクリーン スーパー 日野純正ベスコクリーン
ブルーリボンII	6HK1	25,000km 毎 ※初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ベスコクリーン スーパー
		20,000km 毎 ※初回1,000km点検時	20,000km 毎	日野純正ベスコクリーン
セレガ ブルーリボン ハイブリッド	J08E	25,000km 毎 初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		40,000km 毎 初回1,000km点検時	40,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	A05C	25,000km 毎 初回1,000km点検時	25,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		40,000km 毎 初回1,000km点検時	40,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus
	E13C、A09C	45,000km 毎 初回1,000km点検時	45,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra 日野純正ブルーリボン ePRO -super 日野純正ブルーリボン ePRO -extra ecogreen
		80,000km 毎 初回1,000km点検時	80,000km 毎	日野純正ブルーリボン ePRO -extra plus

※オクルマの生産時期によってはメンテナンス時期が異なる場合があります。

また上記以外のエンジン搭載車の場合もメンテナンス時期が異なりますので、車載の取扱説明書およびメンテナンスノートをご参照いただくか、最寄りの日野販売会社までお問い合わせください。

本紙は、日野自動車のホームページでもご確認いただけます。
本紙をPDFでご確認いただく場合は、下記のQRコードを読み込みいただき
「関連情報（定期交換部品のお知らせ）」内の本紙リンクをクリックしてください。



日野自動車ホームページ
<https://www.hino.co.jp/ts/vehicle_maintenance/>

安心・安全におクルマを
お使いいただくために
エンジンオイルメンテナンスの重要性

発行
日野自動車株式会社

2025年6月 初版発行